平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	小松市民レガッタ		事業経緯	継続	実施体制	後 援	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性 [.]	化·振興支援事業	ŧ	事業区分	体験活動等

1. 事業目的

石川県小松市の梯川にあるレガッタ場は、主に高校のレガッタ活動や市民の散策などに利用されている。

本事業は昭和58年から毎年、8月の第1日曜日に開催。競技は市民体育大会のオープン競技として位置づけられ、競漕というよりも市民レガッタの名のとおり、多くのクルーが参加できる市民の楽しみのイベントとして親しまれている。

2. 事業実施体制

主催:小松市ボート協会

共催:小松市体育協会

後援:国土交通省金沢河川国道事務所、(一社)北陸地域づくり協会、 石川県ボート協会、北國新聞社、(株)テレビ小松

協力:小松高校ボート部、小松明峰高校ボート部、小松ローイングクラブ、 梯川工事連絡会

3. 事業実施概要

第34回小松市民レガッタ

日時: 平成28年8月7日(日) 8:30~15:00

場所:石川県小松市丸内町 梯川石田橋上流(丸内地区)付近実施概要:

- ・成年男/女、壮年男/女、経験者の5部門で競漕を実施 (距離約300m)
- ・梯川改修事業に関するパネル展示

出場者数:44クルー(176名)

来場者数:約250人(応援及び観戦者)

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は30年以上にわたって開催され、毎回50組程度の出場を得ており、河川を身近に感じられる取り組みとして市民に広く浸透している。

河川改修により整備された広い水域での開催となってからは、3つのレーンでのレース運営や、観戦者がスタートからゴールまで見渡すことができるようになるなど、たいへん盛況を博している。ボート愛好者はもとより、レガッタ初心者の参加も多く、市民同士幅広い交流が図られるとともに、河川愛護精神の啓発・普及にも大いに貢献している。



開会式(選手宣誓)



表彰式



競漕の様子